

令和2年度 事業報告書

事業計画に従い、新潟市産業振興センター指定管理業務を主要事業として実施し、併せて自主事業を実施いたしました。

これら業務の概要について次のとおり報告いたします。

【新潟市産業振興センター指定管理業務】

本年度は新潟市から5年間の指定を受けた2年目となります。前年10月1日から実施の全館休館を伴う大規模改修工事が本年8月19日に完了し、8月20日から再オープンいたしました。

一方、再オープン後は新型コロナウイルス感染（以下コロナ）拡大の影響が長引くなか、国・県・市・関連団体から随時示されたイベント・展示会等ガイドラインに基づき当館ガイドラインを策定し、これによる万全な感染防止対策を実施しながら、従来の管理実績・経験を生かし利用者が安心・安全・快適に利用できる会場を多種多様な催事に提供いたしました。

また、今年度指定管理費の当社から新潟市への清算返金が1,200万円あまり生じました。

これは主に、後述するコロナの影響による利用減少による光熱費の剰余と再委託業務の精査・見直しによる費用減少です。

この他、自主事業実施による収益から100万円を充当し指定管理料の削減を図りました。

1. 利用状況

全館 [通年]

	令和2年度 (8月～3月)	令和1年度 (4月～9月)	平成30年度 (通年)
件数	75件(79.8%)	94件	154件
利用日数	125日(75.8%)	165日	283日
利用可能日数	218日(119.1%)	183日	359日
全館稼働日率	57.3%(63.5%)	90.2%	78.8%
使用料収入	38,190,582円(63.0%)	60,630,255円	117,305,020円
入場者数(推計)	60,629人(26.0%)	233,366人	398,884人

() 前年通年比

全館 [同期 9月～3月]

	令和2年度	平成30年度	平成29年度
件数	71件(89.9%)	79件	79件
利用日数	116日(74.8%)	155日	144日
利用可能日数	206日(100.0%)	206日	206日
全館稼働日率	56.3%(74.9%)	75.2%	69.9%
使用料収入	33,895,776円(43.8%)	77,430,540円	79,923,900円
入場者数(推計)	56,877人(24.9%)	228,865人	193,644人

() 令和1年度閉館中につき30年度同月比

展示ホール 新型コロナウイルスの影響によるキャンセル件数

利用年月		利用規模				合計
		全面	2/3	1/2	1/3	
令和2年	8月	1			1	2
	9月	2		5	1	8
	10月	4		1	1	6
	11月	4		1	3	8
	12月				1	1
令和3年	1月	2	1	1		4
	2月	4				4
	3月	2	1			3
合計		19	2	8	7	36

※利用予約申込書提出のあったもの

利用状況につきましては、工事期間中から引き続き1年前予約受付を継続してきましたが、コロナによる「利用キャンセル」並びに「ガイドラインに則った入場者数等制限」が行われた結果、前年度比において全館における利用件数・稼働日率・使用料収入・入場者数のいずれも減少しました。

一方、前々年(同期比)による比較では、地域物産展・絵画展覧会・陶器展示会・資格試験などの新規利用が増加した反面、多くのリピーターのキャンセルにより、最終的に利用件数・稼働日率・使用料収入・入場者数のすべてが減少しました。特に大規模催事が中止されたことにより使用料収入と入場者数は低迷しました。

2. 施設設備の維持改善関係 (2,572,020 円)

- 1) 改善修繕工事 各種サイン改修工事
- 2) 点検整備工事 駐車場整備工事 他 4 件
- 3) 一般修繕工事 第 2 駐車場外灯修繕工事 他 2 件

再オープン前には大規模改修計画から漏れた外構を中心に、劣化の著しい駐車場等アスファルト修繕工事、屋内外サイン改修工事などを再オープン前に実施し万全を期しました。

再オープン後は第 2 駐車場外灯修繕など突発的な故障に対し利用の支障とならないよう迅速に対処いたしました。

3. 委託業務関係 (12,773,606 円)

機械警備、設備運転管理・清掃、環境衛生、電気保安、音響設備、植栽管理、ゴミ処理、自動ドア、建物・設備・防火点検、除雪、その他

設備管理につきましては、大規模改修を機にほとんど全ての再委託業務の仕様や価格の見直し・調整を詳細に実施しました。また、大幅に変更となった空調を中心として機械設備の j v からの引継ぎ理解と習熟訓練、音響設備動作試験・床面ワックス洗浄等クリーニング等支障なく再オープンを迎えられるよう備えました。

4. 広告などプロモーション活動関係

- 1) ホームページでの空室情報の提供 (異動の都度更新)
- 2) 施設内覧会

【イベント共催】

- | | |
|--------|--|
| 1) 名 称 | にいがた B I Z E X P O 2 0 2 0 |
| 会 期 | 令和 2 年 1 0 月 1 5 日 (木) ~ 1 6 日 (金) |
| 主 催 | にいがた B I Z E X P O 2 0 2 0 実行委員会 |
| 出展者数 | 1 1 5 者 / 1 3 1 小間 (昨年 226 者 / 250 小間) |
| 来場者数 | 5, 0 7 8 人 (昨年 10, 994 人) |
| 2) 名 称 | にいがた B I Z E X P O 2 0 2 0 ビジネス商談会 |
| 会 期 | 令和 3 年 2 月 1 9 日 (金) |
| 主 催 | にいがた B I Z E X P O 2 0 2 0 実行委員会 |
| 出展者数 | 8 1 者 (商談件数 65 件) |
| 来場者数 | 3 0 人 |

【その他】

1) 会議等への参加

11月30日 第26回県内コンベンション施設情報交換会（ハイブ長岡、三条Messe） 於：産業振興センター

2) 研修会等への参加

9月22日～12月14日

内部研修（コンプライアンス関連） 於：産業振興センター

2月17日 鳥屋野潟南西部地区公共施設合同協議会 於：ビックスワンスタジアム

3) 防災活動への取組み

7月17日 消防訓練

12月8日 消防訓練

5. 新型コロナウイルス感染防止対策

工事休館中から情報収集に努め、再オープン後の催事開催に支障が生じないよう新潟市との連携による当館ガイドラインを策定するとともに、主催者への情報提供並びに感染拡大防止対策等を踏まえた綿密な打合せを行い、市から供給された対策備品（サーマルカメラ・ハンディ検温器・飛沫防止パネル）の有効活用を中心に、感染確認アプリの導入、館内の常時強制排気運転、接触の多い箇所の消毒実施、アルコール消毒液の常設などガイドラインに基づく感染対策環境を整えました。

感染拡大の収束が見込めない状況下、国・県から随時発出される催事開催制限並びに関連団体によるガイドライン改訂に対し当館も9回にわたりガイドラインを更新し、安心してご利用いただけるようダイレクトメールやホームページによる通知や広報を行い情報発信に努めました。

この他、リニューアルされた施設に合わせ利用案内パンフレットの新規製作並びにホームページの一部改修を行いました。また、自主事業として施設紹介も兼ねた新規利用者開拓のための施設内覧会を3月に企画しました。

令和3年度は新潟市による産・官・学連携の企業向け「5Gオープンラボ」が秋頃開設予定となっています。コロナ感染対策を万全に行うとともに、施設を最大限に活用しながら更なる施設利用者の誘致や、施設利用者に安心・安全・快適な施設として利用されるよう努めて参ります。